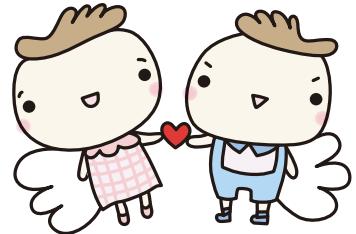


てとて

tetate



写真：年に一度の伝統行事、下板並のしめ縄づくり。
社務所に集まり楽しく作業中。

特 集

魅力いっぱい!! 『ふくしのしごと』

米原市社協「事業推進方針」について

『まいばらまるごと交流会』ご存知ですか？

米原市社会福祉大会開催

～世代や分野を超えて「丸ごとつながる」ってどんなこと？～

魅力いっぱいのしごと』

みなさん、『ふくしのしごと』ってどんなイメージをお持ちですか？

大変、忙しい、つらい・・・

こんなイメージが先行していませんか。

しかし、市内にはそんなイメージを

吹き飛ばし、楽しくやりがいを感じながら働いている方がたくさんおられます。

今回様々な方に『ふくしのしごと』の「やりがい」について語っていただきました。

社会福祉法人青祥会 坂田青成苑

清水 佑伍さん

高校を卒業し青成苑で働き始めて、もうすぐ一年になります。高校では福祉とは別の勉強をしていましたが、職場体験で福祉の現場に行つた時、スタッフの方が利用者の方に丁寧に接し



『自分の笑顔が利用者の笑顔に』

見て笑つてくださるようになつたことで、徐々に利用者さんとの信頼関係ができてくださいました。たとえば、あまり笑つてくださいな

かたつた方が、最近では私を見て笑つてくれます。笑顔で接すれば利用者



ておられる姿が印象的でこの仕事を選びました。祖父母と同居していく、おじいちゃん、おばあちゃんなど話すのが好きな

ことも、福祉に興味を持つたきっかけです。

普段は、食事、排せつ、入浴の介助等、日常生活のお手伝いを主にしています。クイズやゲームなどのレクリエーションをすることもあります。

働き始めた頃は、わからないことやうまくい

かないことが多く、悩むこともたくさんありました。そんな時、先輩スタッフが優しく声をかけてくださいり、丁寧に関わり方を教えてくださいました。教えてもらったことや、仕事をする中で学んだことや気づきを活かすようになったことで、徐々に利用者さんとの信頼関係ができてきましたように感じます。たとえば、あまり笑つ

の方も笑顔になつてくれるんだと気づきました。そのことに気付いた時、とてもやりがいを感じました。利用者さんに、最期まで笑顔で過ごしていただけるように、これからもがんばっていきたいです。

社会福祉法人近江薰風会 スマイルデイサービスセンター
鹿野 将樹さん
『トライック運転手から介護の世界へ』

スマイルデイサービスで働き出して一年と四ヶ月が過ぎました。一日がすぐに過ぎてしまうほど楽しく、やりがいを持つて仕事をしています。

朝夕の送迎にはじまり、入浴やお食事の提供を通じて、ご自宅での生活が続けていくよう

個々に合わせて介護を行っています。また、レンクリエーションとイベントの担当をしているので、利用者の方に喜んでもらえる企画を一生懸命考え、体を張つてイベントの主役を務める



で、利用者の方に喜んでもらえる企画を一生懸命考え、体を張つてイベントの主役を務める

ことも多いです。

この仕事を始めたきっかけは、兄が福祉の仕事をしていたのもあります。自分自身おしゃべりするのが大好きで、前職であるトラック運転手だったとき、「あんた福祉の仕事に向いてるで！」と言われたことです。

介護についてはまだまだ勉強中ですが、利用者の方から「あんたがいるから楽しいわ」と言っていただけたと、福祉の仕事に就いてよかったです。

また、私のように他職種からきたスタッフにも優しく声をかけ、チャレンジさせてくれる仲間がいることも、この仕事の良いところです。常に相手の立場に立ち、相手に喜んでもらいたいという気持ちで働けるこの素敵な仕事を、これからも続けていきたいです。



医療法人緑泉会 水野ヘルパーステーション
樋口 美由紀さん

『接客業から魅力あるヘルパー業へ』
私の家族が病気により、介護が必要な体になりました。

それまで私は、接客の多いサービス業をしていましたが、介護が必要になつた家族のために何かできないかと思い、ヘルパーの資格を取つたのがきっかけです。

それから色々と介護の勉強をしました。食事介助やトイレ介助、コミュニケーションの取り方などどれもがはじめての経験だったので大変でした。ですが、人と関わることが好きだった私は、人とふれあう介護の仕事に魅力を感じました。

現在、ヘルパーとして利用者さんの自宅へ行き、入浴のお手伝いや一人暮らしの方のお部屋の掃除などを行っています。

利用者の方が、「よう來てくれたな」。「あんたは孫みたいな子やから安心するわ。」と声をかけてくださることがうれしく、一人ひとりの方との時間を大切にしながら仕事をしています。



この仕事は「会話」することが多い仕事で

あります。

からず、不安もありましたが、長く関わり信頼関係を築くことで、自然と接することができるようになります。

た。

す。私のように人と関わることが好きな人にはとても魅力的な仕事だと思います。

これから人とふれあえる介護の仕事を続けていきたいです。



児童放課後等デイサービスたいよう
『子どもと理解し合えた喜び』
堀内 祐美子さん

私は、福祉の仕事を始めるまではスポーツジム・スイミングスクールのインストラクターをしていました。身体を動かすことが好きで始めましたが、それ以上に子どもの笑顔や成長を見ることができ楽しく、次第に子ども達の成長や発達にしつかり寄り添っていきたいという思いを持つようになりました。この仕事を始めました。

たいようは、特別支援学校（養護学校）や特別支援学級に通う子ども達が放課後や長期休暇に通所され、自立した日常生活を営むために必要な動作や、余暇活動等を提供している事業所です。私たちは、子ども一人ひとりに合った遊びを考えたり、意欲的に取り組めるような活動を通して、自己肯定感が育めるような関わりを

させていただい
ています。

たいようの利

用は高校三年生
までですが、子

どもが将来、地
域で豊かに生活
していく事を見



の「幸福感」と一緒に見つけるこの仕事を、こ
れからも続けていきたいと思っています。

社会福祉法人石龍会 醒井保育園
保育士 寺田 有沙さん

『優しい保育士を目指して』

働き出して九
ヶ月が過ぎまし
た。現在四歳児
の担当をしてお

ていつたらいいのか、私たちには今何ができる
のかを、本人やそのご家族と一緒に考えていま
す。

その中で大切なことは、子どもとの信頼関係
を築いていくことだと思っています。時間を要
することですが、その過程にやりがいを感じて
います。子どもが何を望んでいるのか、またど
んなことを感じているのか、寄り添い、見守り、
一緒に悩み、考
え、そのことで
お互いを理解し
合えたと感じた
ときは、本当に
嬉しさを感じま
す。そして、子
ども一人ひとり
「幸福感」は違
うと思つていま
す。それぞれの
子どもにとって

どんどん劇ができるようになりました。共感し
たことで子どもも私も一緒に成長できた瞬間で
した。

私はこの仕事をして感じていることは、子
ども接していると自分の心がきれいになるとい
うことです。
大人の当たり
前が子どもに
とったら当た
り前でない、
こちらも一生
懸命になれば
子どもも一生
懸命になる。
こんな子ども
と一緒に過ご
せる素敵な仕
事をこれから
も続けていき
たいです。



大切に、寄り添いながら働いています。
私が、この仕事をするようになつたきっかけ
は、子どもの頃通つていた保育園の先生がとて
も優しく、先生のような優しい保育士になりた
いと思ったのがきっかけです。

この仕事のやりがいは、子どもと一緒に共
感・成長できることです。祖父母参観で劇の発
表をしたときのことです。子どもへうまく伝え
ることができず戸惑つていました。そんな時、
先輩から「子どもたちと一緒に楽しんでごら
ん。」とアドバイスをもらい、一緒に楽しみな
がら練習を重ねました。すると、子どもたちも

就労支援センター あつぷでーと
『押し付けない支援を通して』
太田 真美さん

これまで私は、接客業や営業、製造業などで
仕事をしてきました。

働くきっかけになつたのは、友人が福祉の仕
事をしていて、いつもやりがいを持って仕事を
している様子が素敵だな、と感じていたのが



●就労支援センター● あっぷどーと APS

きっかけです。

それから『あっぷどーと』の採用試験を受けました。はじめは、とても不安がありましたが、他のスタッフ、訓練生にもいろいろと心遣いをいただき、それまでの不安が安心感へと変わりました。

みんなの支えがあり、自分も何かの役に立てるのではないか、という思いが一層強くなつたのを覚えています。

「あっぷどーと」では、障がいのある方がお仕事を就くため、色々な仕事を体験しながら、家庭生活の安定や感情を上手くコントロールする訓練、対人対応の練習などの就労支援を行っています。就職してからも仕事を続けていけるよう、企業と訓練生の間に入つて継続的なフォローも行います。

私がこの仕事で大切にしていることは、利用者の方に支援を押し付けないということです。一人ひとりの性格や特徴を知り、その人に合った就労のお手伝いをしていけたらと思っています。

職場は、他の職員や上司に相談しやすい環境です。何か課題が出てきたとき、一人ではなくみんなで一緒に考え、訓練生の成長も自分のことで働き続けられると思っています。それがこ

の仕事の魅力でもあります。

また、いろいろな研修に参加し、スキルアップや意欲の向上ができる機会が多いことも、魅力の一つです。

これから

も、職場の仲間と一緒に一人でも多くの訓練生がお仕事に就けるよう、前向きに笑顔をたやすく頑張つていきたいです。



みなさんのかがでしたでしょうか。

素敵なエピソードから、『ふくしのしごと』の様なやりがいを知つていただくことができたのではないかなと思います。

また、やりがいを感じる理由の一つに、一緒に働くスタッフの存在が大きいことも感じていただけたのではないかでしょうか。

市内にはたくさんの事業所があり、そこでは多くのスタッフの方々が働いておられます。『ふくしのしごと』に興味を持たれた方は、ぜひ下記のセンターまでご連絡ください。

福祉のお仕事探し応援します

滋賀県湖北介護・福祉人材センター

**場所：長浜市地福寺町4-36
長浜市民交流センター内
電話：64-5125**

介護・福祉人材センターは、福祉の仕事を探している方と、人材を求める事業所との橋渡しをする無料職業紹介所です。「どんな福祉の仕事があるの？」「資格はどうしたら取れるの？」など気軽にお尋ねください。



介護の初歩を学びませんか

初歩的な介護の知識、体験などを通じて学んでいただけます。

【とき】3月22日（木）9:00～16:30

【ところ】湖北朝日の里（長浜市湖北町延勝寺297-1）

【対象】

- ・介護の職場で働いたことのない方
- ・介護に関心のある方
- ・高齢者の特徴を知りたい方
- ・地域で貢献したいと思っている方
- ・新しい出会いを求めている方



【申込締切】3月15日（木）

【申込み・問合せ】水・日祝除く、9時～17時

社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会

湖北介護・福祉人材センター

（電話 0749-64-5125）

米原市社会福祉協議会 事業推進方針

期間 平成三十年度～平成三十四年度

少子高齢社会の進展や一人暮らし世帯が増加するなど、地域をとりまく状況が大きく変化する中、新たな福祉に関する制度や施策も打ち出され、社会福祉協議会に期待される役割も大きくなっています。そのような中、米原市の地域福祉を進めるい

ため、米原市社会福祉協議会の今後の取り組みの方向性を明らかにする事業推進方針を策定しました。今後、この方針を基に、米原市の地域福祉の推進をご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

【基本方針】

『つながりで 地域の暮らしが支えさる』

平成23年度に定めた基本方針を継承し、市内のすべての人が地域社会の一員として安心して自分らしく暮らし続ける地域共生社会の実現に向け以下の推進方針を定めます。



【推進方針1】

つながりを広げ深めるネットワーク活動の強化

地域住民や専門機関、福祉以外の分野の活動者が、生活課題の解決に向けて協働し支え合う関係づくりを進めるためのつながる場づくり、つなげる取り組みを進める。

(重点項目)

- 自治会を超えたつながりによる住民主体の地域福祉活動の推進
- 社会福祉法人や事業者、福祉分野を超えた活動者等との生活課題の共有と解決に向けた取り組み
- 事業やサービス等を担う専門職の支援と地域住民の支え合い活動等をつなげて支える地域生活支援ネットワーク活動の充実



【推進方針2】

充足しないニーズ、制度の狭間にあるニーズに対する事業やサービスの実施

既存のサービスや実践にとらわれず、一人ひとりの自分らしい生活の実現に向けて、先駆的・開拓的な支援やサービスを提供する。

(重点項目)

- 障がい福祉サービスをはじめとした、充足しないニーズへの事業・サービスの実施
- 介護保険事業を中心とした、収益を確保するための戦略的な事業展開
- 収益の計画的運用に基づく先駆的サービスや事業開発



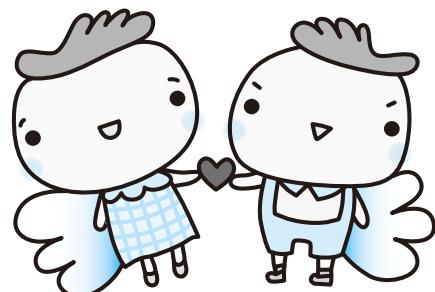
【推進方針3】

人材育成と魅力ある職場づくり

求められる事業・サービスを進めるため、人材を確保し、高い専門性と高潔な倫理を保持した人材を育成するとともに、働きがいのある職場づくりを進める。

(重点項目)

- 職員の育成プログラムの充実
- 職員の適正な評価・処遇制度の確立
- 柔軟な働き方の実現と雇用体系の見直し



『まいばらまるごと交流会』 ご存知ですか？



様々な活動を知り、つながる・ひろがる

米原市内には、地域をより良くするために、地域づくりを進める活動者がたくさんおられます。活動の願いは皆さん一緒、しかしながら分野が違うとなかなかつながる機会もない中で、一度みんなで話すことで、活動者それぞれのネットワークをひろげてもらうことから始まりました。



交流会は、参加者自身による紹介制にすることで、新規参加者も参加しやすい工夫を行っています。



2016.9.11ローザンベリー多和田において、初めての交流会を実施

参加者自身が、つながりをひろげる

この交流会では、一方的に参加を求めるのではなく、初回のみ参加者を限定し呼びかけ、そこから口コミや誘いかけで次回以降の参加者を増やしていく形をとっています。強制的な会ではなく、参加したいと思える交流会を毎回計画しています。

つながりから、連携・協力

交流会でのつながりをきっかけに、市内では他分野同士が連携・協力して生まれた活動があります。これまで自身だけでは実施が難しかった活動者、これまで気がつかなかった新たな取り組みのアイディアを生むきっかけになっています。



居場所事業参加高齢者が作る余剰野菜を、市内飲食店の食材として提供

て、十二月の見直し会議で意見交換を行なつた。みんなで意見交換を実施



様々な視点で、一緒に考える

地域課題はどうしてもそれに関わる関係者だけで解決に向け検討しがちですが、交流会の場で、様々な活動者が、様々な視点で一緒に考えることで、これまで気がつかなかった解決策や活動のヒントを得る場面としても有効です。

活動者が「まるごと」つながり、米原市内の地域の暮らしを「まるごと」支え合うために、“○(まる)”になって考えるという思いから名づけ、前回12月9日(土)開催で5回目を迎えました。堅苦しい会議で難しいことを考える場所ではなく、地域をより良くするために活動している市民が気楽につながり、共に楽しく活動を行うきっかけづくりの場です。興味のある方は、米原市地域支え合いセンター(電話:55-3933)までお問い合わせください。

米原市社会福祉大会開催

~世代や分野を超えて
「まるごとつながる」ってどんなこと?~

平成29年11月19日(日)、滋賀県立文化産業交流会館において、米原市社会福祉大会を開催しました。基調講演では、何気ない地域でのつながりの大切さについて改めて考え、分科会では様々な団体や関係機関が連携し、「つながり」をテーマに、参加型、体験型の学びの機会を持ちました。

今回はダイジェスト版でお伝えします。



1 大会を盛り上げるウェルカムコンサート 和太鼓チーム 湖星紅(こほく)
2 全国ミニユーティーライフサポートセンター 理事長池田昌弘氏による基調講演「地域の宝物再発見」
3 キャラバンメイトによる展示ブース。たくさんの中の事業所との交流
4 民生委員制度創設100周年企画
5 福祉事業所による展示ブース。たくさんの事業所との交流

午後の分科会では、市内の関係機関、団体様が企画し大会をさらに盛り上げました！

第1分科会

人と人とのつながり実感！！
ワークショップで体験しよう！

企画:湖北みみの里



ありがとうと言いたくなるエピソードをみんなで発表！

第2分科会

発達障がい疑似体験
～合理的配慮とは～(平等or公平)

企画:でこぼこフレンズ



どんなふうに見える、聞こえる？
発達障がいの疑似体験

第3分科会

まるごとつながる
地域福祉をめざして

企画:米原市民生委員児童委員
協議会連合会



地域で活動する方々と
パネルディスカッション

第4分科会

人は、人として生きてこそ
～ごちゃまぜカフェによこそ！～

企画:MTR40米原多職種連携の会



活動事例を聞き、様々な人と人、団体などが「つながる」ことの大切さを知る

今回をきっかけに来年もまるごとつながる社会福祉大会を開催していきたいと思います。

ご参加いただきました皆様、ありがとうございました！！

表彰・感謝

(順不同 敬称略)

優秀グループ・団体

社会福祉活動の発展向上に寄与しその功績が顕著な団体の方々です。社会福祉活動が特に優秀なグループ、団体、自治会です。

ママのポッケ
すみれヶ丘自治会
曲谷自治会
河南自治会
近江母の郷ニュータウン自治会

社会福祉協力者感謝

社会福祉活動に協力援助するため、善意銀行への高額な寄付や、米原市社会福祉協議会の特別会費による貢献顕著な協力者の方々です。

三菱樹脂労働組合山東支部
扶桑工業株式会社
株式会社 匠工房
匿名 3名

福祉標語表彰

民生委員制度創設100周年の企画で、市内の小中学校の生徒の皆さんに「福祉」をテーマに標語を募集しました。福祉標語は、山東地域はルッチプラザ、伊吹地域はケアセンターいぶき、米原地域はゆめホール、近江地域はやすらぎハウスで2月末まで掲示しています。



共同募金へのご協力ありがとうございました

平成29年度共同募金実績 **10,887,875 円**

赤い羽根募金

7,159,688 円

戸別	5,411,632円
企業、商店	575,000円
駅、店舗前	160,486円
学校	326,216円
職域	279,907円
イベント	87,525円
個人	232,718円
その他	86,204円

<使いみち>

この募金は平成30年度に実施される、さまざまな福祉活動やボランティア活動を支えるために役立てさせていただきます。

- 小地域福祉活動
- 広報誌
- (社協まいばらてとて)の発行
- ボランティア活動の支援他

歳末たすけあい募金

3,728,187 円

<使いみち>

この募金は平成29年度の地域福祉事業や歳末時期に個人および当事者団体へ配分させていただきました。

○個別配分	2,979,000円
○当事者配分	199,000円
○火災報知器設置・点検事業	353,602円
○平成30年度事業へ繰越	196,585円

法人募金として下記の事業所よりご協力をいただきました。

(順不同 敬称略)

- 有限会社赤堀新聞舗
- 株式会社旭ハウジング
- 有限会社伊吹金属
- 伊吹の里 旬彩の森
- 有限会社大野造園
- オリオン美容院
- カーメンテナンスオオツカ
- 有限会社粕渕設備
- 有限会社北川モータース
- 株式会社きたむら楽器
- 木村工務店
- 協栄自動車
- 株式会社清原織物
- 草野モータース
- 有限会社小林屋
- 小林養鱒場
- 醒井楼
- 三黄通運株式会社
- 三軌工業株式会社
- 滋賀鉱産株式会社
- 有限会社白谷木材
- 社会福祉法人大樹会
- 有限会社高木製作所
- 竹中駐車場
- 立木与三郎商店
- 谷孫料理店
- 地域包括ケアセンターいぶき
- 塚田医院

- 有限会社坪井農具製作所
- デイサービスいぶきの家
- 株式会社電化のミヤザキ
- 東湖産業株式会社
- 株式会社童夢
- 中西石油株式会社
- 長浜信用金庫米原支店
- 長浜葬祭有限会社
- 西川自動車株式会社
- にのみや歯科医院
- 日本ソフト開発株式会社
- 農事組合法人いをぎファーム
- 長谷川事務所
- 有限会社葉広タイヤ商会
- 有限会社羽渕石油
- 有限会社伴自動車
- 光製作所
- びわこ産業株式会社
- 有限会社福永石油
- フジモト
- 扶桑工業株式会社
- 古澤税理士事務所
- 堀川石材店
- 米原市山東工場部会
- ・アコース株式会社
- ・株式会社アルナ矢野特車
- ・内堀鉱業株式会社
- ・近江鉱業株式会社

- ・柏原工業株式会社
- ・株式会社KOHOKU
- ・三友エレクトリック株式会社
- ・株式会社滋賀銀行山東支店
- ・日本ガスケット株式会社滋賀工場
- ・ハマナカ繊維株式会社滋賀工場
- ・三菱ケミカル株式会社山東事業所
- ・名鉄運輸株式会社米原事業所
- ・ヤンマー農機製造株式会社伊吹工場
- ・レーク伊吹農業協同組合山東支店
- 有限会社マコトヤ
- まごの手ケアサービス
- 松下医院
- (㈲)馬庭長浜保険
- 丸真商店
- 株式会社丸善おくむら
- 株式会社三原モータース
- ミュール
- 有限会社山崎オートサービス
- 有限会社山田工作所
- ヤンマー株式会社中央研究所
- 株式会社横田製作所
- 力興木材工業株式会社
- 利高工業株式会社
- リゾートトラスト株式会社エクシブ琵琶湖
- 緑土開発株式会社
- レーク伊吹農業協同組合
- 和食すし処番野





平成二十九年度赤い羽根共同募金 「滋賀の町を良くするしくみ」 助成金により、実施された事業を ご紹介します。



当園は、昨年の秋に新しい園舎が完成しました。旧園舎で遊んでいた大型遊具は老朽化の為、新園舎の園庭に移設することができなく、さうな

らをしました。さみしくなった園舎に、このたび共同募金のご支援をいただき、可動式の鉄棒や平均台などの運動用具、中庭にはうんていと乳児用のブランコを整備する事ができました。おかげさまで、子どもたちの遊びが広がり、鉄棒やうんていを何度もチャレンジする逞しい姿がみられるようになり、大変うれしく思っています。

また今年の夏には、中庭でキラキラと輝く太陽の下で、いただいた大きなプールで存分にプール遊びができます。本当に嬉しいです。

この度、赤い羽根共同募金「滋賀の町をよくするしくみ」の助成金を受け車両購入をさせていただきました。支え合いのまちづくりを推進するため、地域住民による居場所づくり活動への支援、困りごとを抱えた住民への支援活動など地域住民が安心して暮らせるまちづくりの推進等に活用させていただきます。



**社会福祉法人 大樹会
米原保育園**

**社会福祉法人
米原市社会福祉協議会**



平成29年度 社協会費のご協力ありがとうございました。

(順不同 敬称略)

市内の皆さんからご協力いただいた会費は、米原市の地域福祉の推進のために、大切に使わせていただきます。

●特別会費（企業等より）1,406,000円 11月1日号にてご報告後、下記企業よりご協力いただきました。

- ・上野電工社
- ・まごの手ケアサービス
- ・有限会社的場たたみ店
- ・パナソニック株式会社エコソリューションズ社米原工場

●普通会費（市民・自治会より）9,051,500円 （平成30年1月15日現在）

平成30年度 ボランティア保険 改定のお知らせ【ボランティア活動保険】

■死亡保険金額および後遺障害保険金額を改定します。（*部分を改定します）

ボランティア活動保険は傷害保険金のお支払いが引き続き増加し、昨年度よりさらに損害率が悪化したため、保険料は据え置きますが、死亡保険金額および後遺障害保険金額を改定（引き下げ）させていただきます。昨年度に引き続く改定となります。何卒ご理解下さいますようお願いいたします。

【改定点】Aプラン・Bプランともに死亡保険金額および後遺障害保険金額を改定（引き下げ）します。※全てのタイプともに保険料の改定はありません。

【ボランティア行事物用保険】

（1）Bプラン（宿泊を伴う行事）に「熱中症」の補償を追加し、保険料を改定します。

①これまでBプランでは熱中症は補償されませんでしたが、多くのご要望に応えて熱中症の補償を新たに追加します。これによりAプラン・Cプランと同様に全てのプランで熱中症が補償されます。

②これにともない、保険料を改定（引き上げ）します。

（2）Aプラン・Cプランについて、保険料・保険金額ともに改定はありません。

【福祉サービス総合補償】

■改定はありません。【送迎サービス補償】 ■改定はありません。

平成30年4月以降ご加入時にはご注意ください。

保険金額	ご加入プラン	平成29年度		平成30年度	
		Aプラン	Bプラン	Aプラン	Bプラン
保険料	死亡保険金	1,320万円	1,800万円	1,040万円*	1,400万円*
	後遺障害保険金	1,320万円 (限度額)	1,800万円 (限度額)	1,040万円 (限度額)*	1,400万円 (限度額)*
	入院保険金日額	6,500円	10,000円	6,500円	10,000円
	手術保険金	入院手術 外来手術	65,000円 32,500円	100,000円 50,000円	65,000円 32,500円
	通院保険金日額	4,000円	6000円	4,000円	6,000円
	賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円	5億円	5億円	5億円
保険料	基本タイプ	350円	510円	350円	510円
	天災タイプ	500円	710円	500円	710円

	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	6泊7日	7泊8日
平成29年度	239円	293円	298円	352円	357円	362円	500円
平成30年度	241円	295円	300円	354円	359円	364円	504円

相談

・常時相談

社協職員が相談員として対応し、各関係機関と連携し継続的な相談支援を行います。

月～土曜日、午前8時30分から午後5時30分まで。

<問合せ> 米原市社会福祉協議会本部および社協各センター

・心配ごと総合相談

暮らしの困りごとや悩みごとの相談を受け付けます。

相談は無料。時間はいずれも10時～12時まで（相談受付は11時まで）で、相談時間は1時間程度。

相談員は、行政相談委員・人権擁護委員・民生委員児童委員（身体障がい者相談員・知的障がい者相談員が入られる日もあります）

<問合せ> 米原市 くらし支援課（山東庁舎）TEL：55-8110

相談日	会場	相談日	会場
2月13日(火)	げんきステーション(下多良3丁目3)	3月13日(火)	ルッチプラザ(長岡1050-1)
2月27日(火)	愛らんど(春照56)	3月27日(火)	近江公民館(顔戸1513)

・法律相談

法律に関する相談ごとで、解決の窓口となるよう弁護士が初回の相談に応じます。事前にお申込みください。

相談日	会場	相談日	会場
2月22日(木)	やすらぎハウス(顔戸21-2)	3月22日(木)	ルッチプラザ(長岡1050-1)

料金 1,000円。時間は10時～12時まで、1回30分以内。

<問合せ・申込み> 米原市 くらし支援課（山東庁舎）TEL：55-8110



法律・福祉・高齢・障がいなど

予約不要
相談無料

＼なんでも相談会 in 米原／開催のご案内

みなさんが抱えている心配ごと、悩み、不安などについて、弁護士・司法書士・社会福祉士・行政職員・社協職員他が相談をお受けします。

例えばこんな、ご相談・・・

- ・年老いた親の世話が大変で、仕事にも支障が出始めて困っている。
何か良い方法はないか？
- ・50代の無職の息子と2人暮らし。私にもしものことがあると息子はどうなるのか心配。
- ・障がいのある娘。親亡き後、1人で生活していくために、利用できる制度を知っておきたい。

○日時：平成30年3月11日（日）13：30～16：30
(相談受付時間13：15～16：00)

○場所：米原地域福祉センターゆめホール（米原市三吉570）

○対象：米原市在住の方

○お問合せ先：米原市社会福祉協議会 地域福祉課（相談支援担当）
TEL 0749-54-3105

善意銀行だより

平成29年10月1日～平成30年1月15日
(敬称略)

〔金銭預託〕

米原市米原民児協OB会 7,120円

J A レーク伊吹女性部 3,000円

三菱ケミカルM P労働組合山東支部
125,000円

NPO法人いきいきおうみ 3,680円

〔物品預託〕

匿名 さつまいも

匿名 米

米原の大地の恵み かぼちゃ

公明党長浜支部米原分会 ペットボトルキャップ

真野 修 おはぎ

大久保善孝 甘酒 普通・記念切手(使用済)

匿名 冬瓜・ミネラルウォーター

匿名 米

おおはら農園ごろんこばたけ 米・じゃがいも・里いも・大根・

かぶら・さつまいも・かぼちゃ

米原市立河南中学校 手編みコースター

匿名 菓子

匿名 クリスマスツリー・飾り・電飾・
リース・サンタクロース・屋外用電飾

J A レーク伊吹女性部

米・もち米・ペットボトルキャップ

匿名 みかん

匿名 白菜・大根・自然薯



三菱ケミカルP
労働組合山東支部



河南中学校

※他季節のお野菜や果物をたくさん
いただき、ありがとうございました。
※市内福祉事務所にも配分しております。

滋賀日産株式会社より車椅子の寄贈



～妊娠・出産期から子育て中の方の総合窓口～

『米原市子育て世代包括支援センター』 をご利用ください！



米原市では、平成29年7月から米原げんきステーション内に「米原市子育て世代包括支援センター」を開設しています。

“子育て支援コーディネーター（保育士）”と“母子保健コーディネーター（助産師）”が、妊娠中の過ごし方から育児のこと、あ子さんの預け先に関することなどの相談に応じ、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を実施しています。

◆対象：妊娠中の方、小学校就学前の子どもがいる保護者等

◆開設日時：月曜日～金曜日

9時～16時（祝日・年末年始を除く。）

まずはお気軽に
ご相談を…！



どんな相談ができるの？

- ・妊娠中の過ごし方
- ・産後のお母さんの体について
- ・子どもとの関わり方・遊び方
- ・保育所等の利用や一時預かりについて
- ・利用できる子育てサービスについて
- ・子どもの遊び場所の紹介 等

子育て支援
コーディネーター
(保育士)

母子保健
コーディネーター
(助産師)

●相談受付：米原市子育て世代包括支援センター
米原市下多良三丁目3番地（米原げんきステーション内）
☎ 52-6601 Fax 52-6603



わが家のアイドル



絢菜

（あやなちゃん）

2歳9ヶ月



お話をしたり、まごとやお医者さん
ごっこをして遊んだりすることが大好き♡
これからも、のびのび大きくなってね！

♪子育てサポーター 養成講座のお知らせ♪

今年度も米原市で子育てのお手伝いをしてくださる方の養成講座を行います。

内容としては、子育ての今と昔・子どもの安全・楽しいおもちゃ作り・救急救命講習等です。

子育てのお手伝いをきっかけに地域デビューしませんか？

日 時：平成30年3月15日(木)

時 間：10時～15時（受付：9時半～）

場 所：ゆめホール

対象者：市内在住の19歳以上の子どもが好きな方

申込み・問合せ先：米原市ファミリー・サポート・センター

TEL：55-3933



各種事業に関するお問合せ・お申し込み・ご意見は、下記の法人本部・各センターへお願ひいたします。

発行：平成30年2月15日

社会福祉法人 **米原市社会福祉協議会**
<http://www.maibara-shakyo.or.jp/>

法人本部

米原市三吉570番地 米原地域福祉センター ゆめホール内
TEL 54-3105 FAX 54-3115 maibarashi-shakyo@leto.eonet.ne.jp

山東地域福祉活動センター

米原市長岡1050番地1 米原市民交流プラザ（ルッチプラザ）内
TEL 55-3933 FAX 55-3933 m-shakyo-mishima@zd.ztv.ne.jp

伊吹地域福祉活動センター

米原市春照56番地 伊吹健康プラザ愛らんど内
TEL 58-1770 FAX 58-2231 m-shakyo-s.ishi@zb.ztv.ne.jp

米原地域福祉活動センター

米原市三吉570番地 米原地域福祉センター ゆめホール内
TEL 54-3110 FAX 54-3115 maibarashi-shakyo@leto.eonet.ne.jp

近江地域福祉活動センター

米原市顔戸21番地2 近江地域福祉センター やすらぎハウス内
TEL 52-1463 FAX 52-8051 m-shakyo-oshi@iris.eonet.ne.jp
TEL 52-4393

この広報は一部赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。



てとてのご意見・ご感想をお寄せください！